



鮮烈な――

私の記憶



何見てんのこのガキ



私の居場所は……



うるさいわね  
ほっといて

今日の  
お帰りは……

ほのか  
お嬢様



ごめん  
ない

星屑の  
かけらたち  
Hoshikuzu no Kakerutachi



ほのかさん  
今日も素敵♡  
見てあの髪

でも私  
少し——  
怖い時ある

そりやあね  
あの藪池家の  
一人娘で…



なほ…  
何？

ぶき

何じやないよオ  
また夜通しで  
出歩くつもり？

…  
…  
…  
どうかな

やめなつてー  
最近ねこの辺で  
変な誘拐事件が…



うむ  
完璧だな



ちよつと  
もお！  
ヒソヒソ  
やめなよ



ねエー



わ私…  
ほのかの事

え

……ごめんね  
じゃあ…



ちっ…  
違うのにつ

私そんなじゃ  
ないのにッ…



そう  
先生に…

言われたのね  
あの面倒な子を  
何とかしろって—

?



お客様

申し訳  
ありません

学生は  
9時迄でして…

あの家に  
帰りたくない



あの悪夢...



けど それ以上に私を悩ませるのは

9時 までか...



卑猥な 格好をした 私が 犯される 夢だ



なぜ こんな夢を...?



こんな道の  
真ん中で  
……

……ケガ  
してるの？



愛を  
乞う私の  
末路なのか……



……



これでよし  
……と



大丈夫  
……よね？



お友達  
……？  
いいね

明日……  
なほに  
謝ろう



ダンナ  
この女で？

ギガ……



な  
な  
な

ん



パンツ  
丸出して  
まだ  
ガキだな



やあ

久しぶりだね  
ほのかちゃん



僕を

誰?

覚えていないかい

そそれより  
この状況は...

!!

こ…  
こんな事  
が—

僕は  
君の家で  
使用人をしていた  
おい放せ

へい

ん

養護所から  
拾ってきた  
僕を…

藪池家は  
ゴミのように捨てた









あああ...

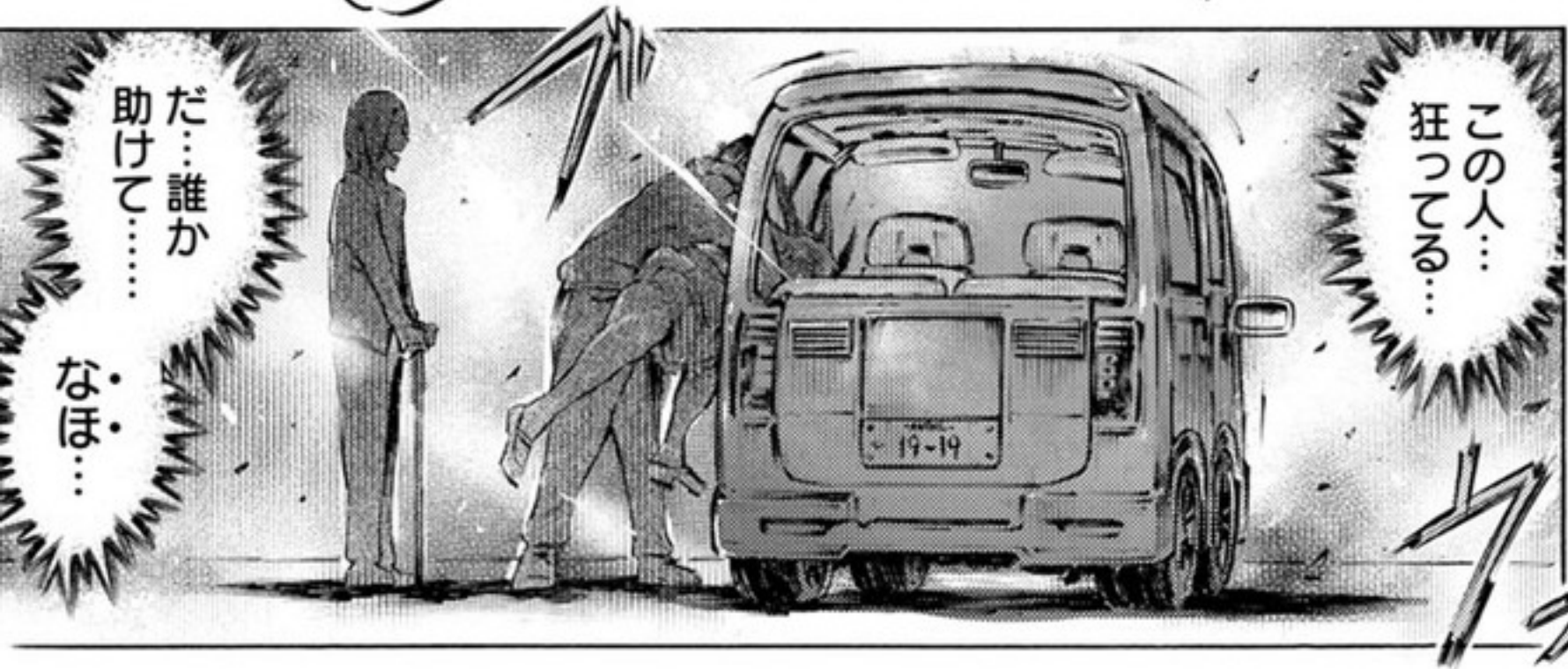
あッ



オラアッ

君には...

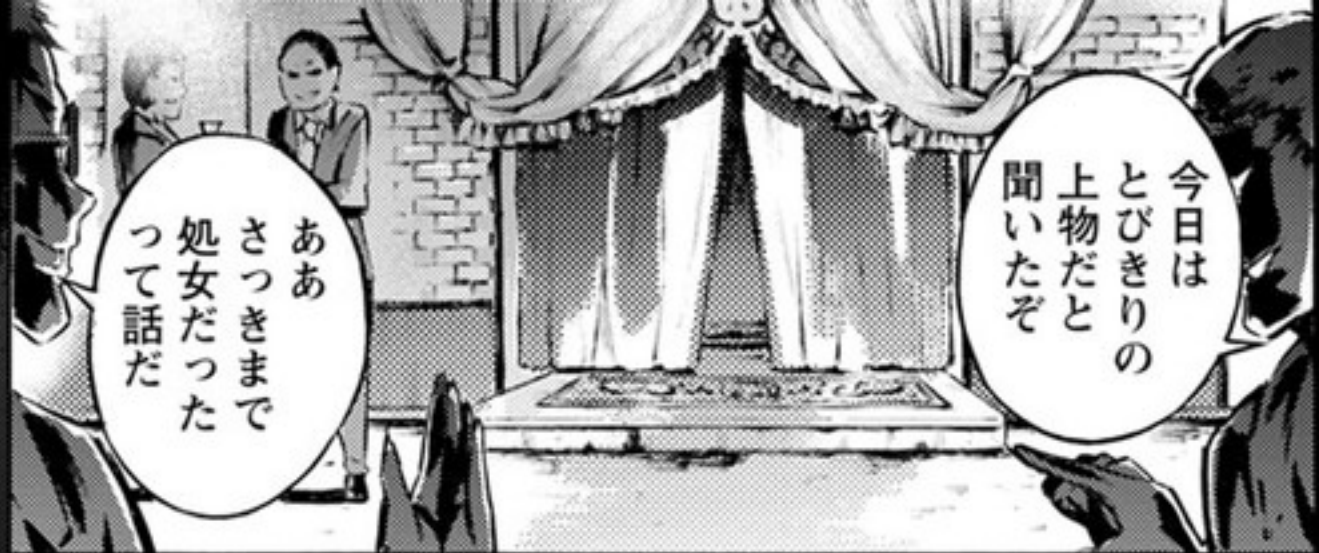
僕と同じ  
闇に堕ちて  
もらう



この人...  
狂ってる...

だ...誰か  
助けて...

なほ...



ああ  
さつきまで  
処女だった  
って話だ

今日は  
とびきりの  
上物だと  
聞いたぞ



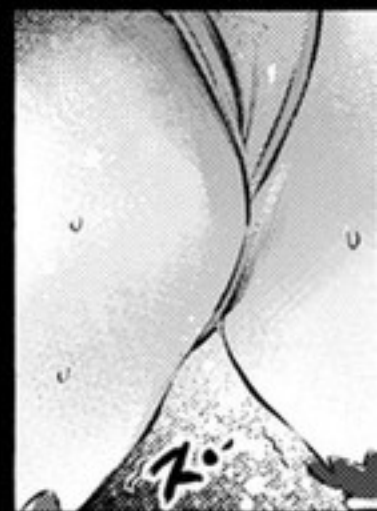
おい



!!...待て  
あれは確か  
藪池家の...

ああ...  
ヤバいぜ

まだガキ  
じゃねエか...





へへ...

!!

構うもんか  
見ろよこの女  
たまらんぜ

おいおい

いかにも  
男を知らんって  
感じだ...

嫌い...

ホッ

あ?  
聞こえ  
ねエーよ

ッ



理由は  
知らんが

悪いね  
お嬢ちゃん



へへ  
いいマ○コだ  
こりやあ…ツ

ぶ  
ぶツ



おいしいねエ  
その声色

そうなると  
当然…穴が  
一つじゃな…

コリコリ  
してあげる  
チ○ホでね

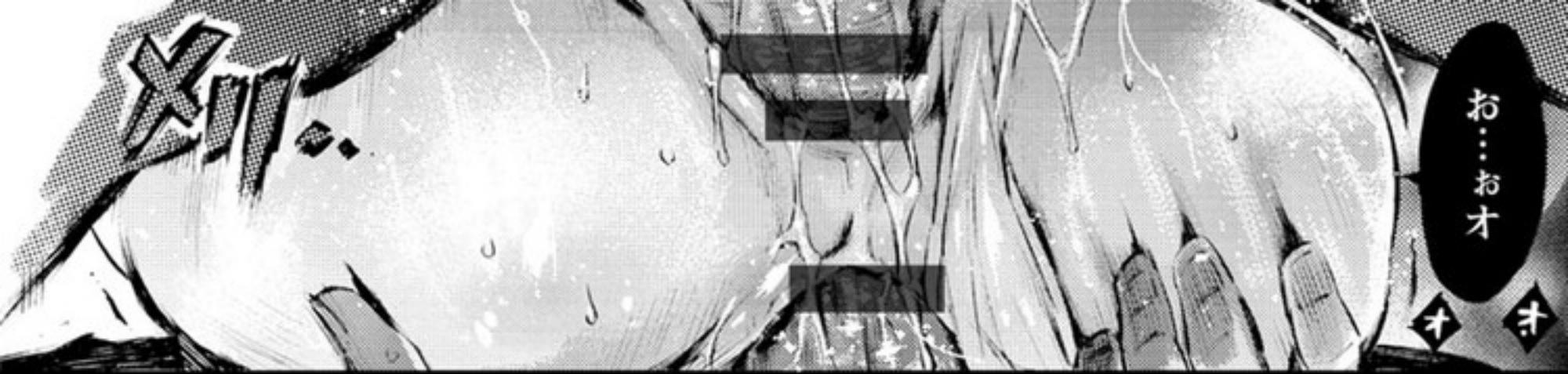
可愛い  
乳首だねエ



!!

!!





お...おオ

オ オ



たまらんぜ  
こりやあ...ツ

こんなセックス  
初めてだろっ  
お嬢ちゃん!!



んははははは...

おオオオ

おオオ

ガキ



チツ  
このガキ

ちつとも  
しゃぶらねエ!!

グッ グッ グッ



世界の底だ  
君の声は  
届かない

よく見ろ  
ほのかちゃん  
ここは…

おオ…



悪夢の中に  
迷い込んだ  
ように—

オラッ  
チ○ポで  
アクメしろ!!



やめ  
げ



やめな  
放して  
よオ……♡

なほ……ッ  
なほ……

やはりね  
そうだ……

君の安否は  
この子と  
交換にしよう



そして  
おそろく  
君の心の支えは  
この子だね  
君を探しに来た……

少々暴れたので  
薬漬けだがね



な……



なほッッ  
嫌ア!!

やめて  
エエ!!



な…何を  
言つて…

おいッ

こりやあ…  
なか  
腔内が締まって

ああ

ア

間違いねエ!!

友達の前で  
興奮してやがる

彼女は君の  
心の部品だ

君が  
決めろ

闇に  
堕ちるか

この子を  
捨てるか

私が…

嫌アッ

なほを?

お嬢ちゃんは  
変態の  
マゾ女だね

ちがッ



私かなほを見捨てるわけが…

私…  
待ってる

ほのかが  
優しくなれるの

この世界で  
なほだけが…



私の事を—

すっかり  
メスの身体だな

ああこっちの  
ロマ〇ゴもいいぜツ

おい



おい  
チ〇ホ啜えて  
イッてるぜ

!!  
!!

この…悪夢が

おび

代

ほらッまた  
出るよ…!!

嵐のように  
過ぎ去った後

出る  
出る

あアアアア

あ

私は……





さあ

このなほを  
捨てるほのか!!

私……

君は

このままでは  
無事ではすまんぞ



最後に  
……  
なほの顔が  
見たい……  
放してあげて……

……  
構わないが  
……驚いたぞ

ほのか……?

君はそんな  
選択を——



私の  
居場所……  
あったんだ

最後に

人の愛が  
知れてよかった



なほ……  
ありがとう  
私行くね

ほのかさま

END